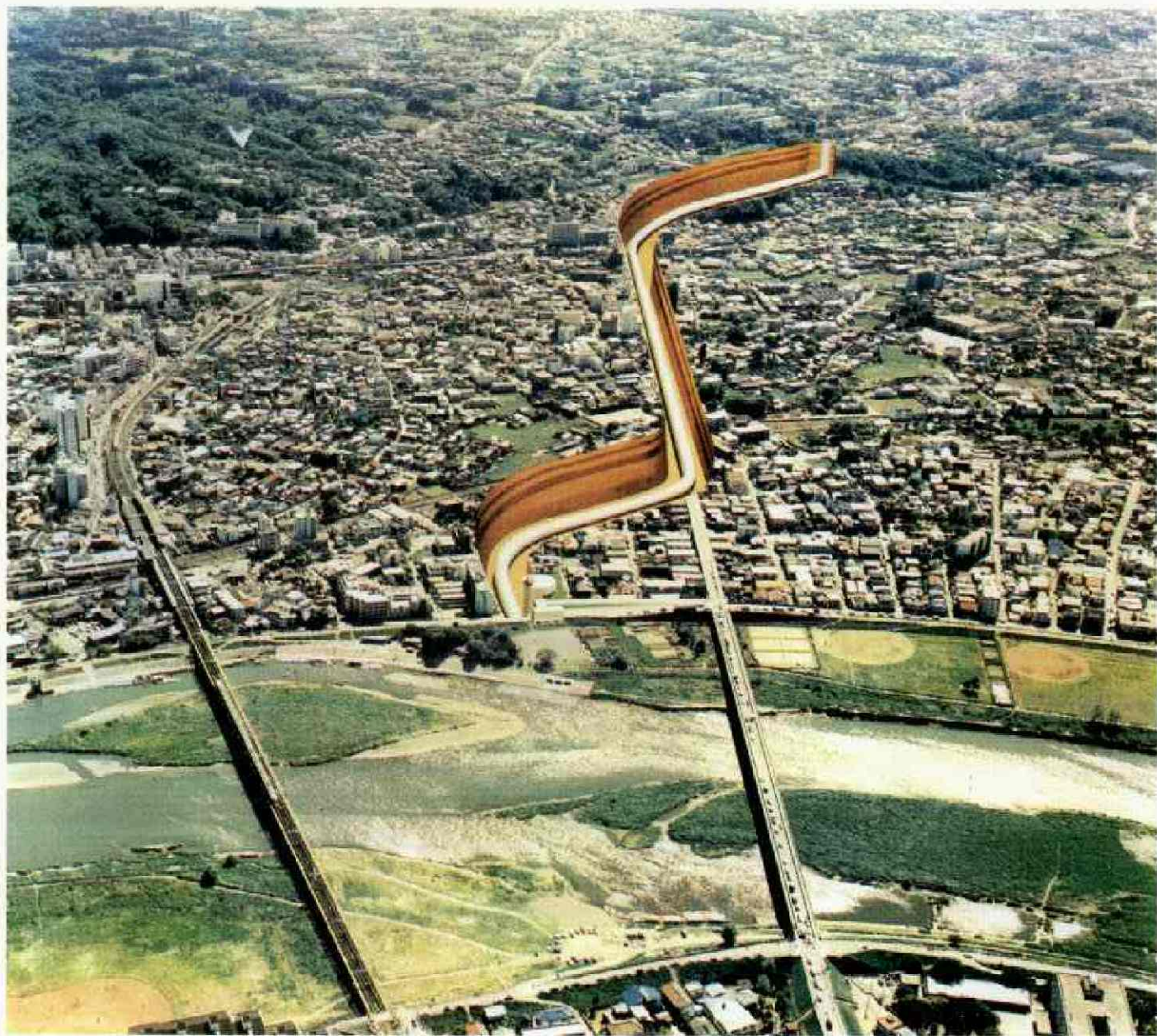


五反田川放水路

～ 自然流下压力管方式 ～



五反田川流域の概要

五反田川は、麻生区細山地内を源とし、細山調整池を経て小田急線に沿って蛇行しながら流下し、東生田地内で二ヶ領本川に合流する流路延長4.8km・流域面積8.0km²の都市河川です。

この川は、洪水時には、下流まで約20分で流下する高低差の著しい河川です。

このため、五反田川の下流部及び二ヶ領本川との合流部では、急激な水位上昇により、度重なる水害を繰り返してきました。



二ヶ領本川稲生橋下流

昭和51年9月の出水状況（松本橋）



二ヶ領本川五反田川合流点



平成6年7月の出水状況東生田小学校付近（放水路分流部）

平瀬川水系全体計画

五反田川と二ヶ領本川は、多摩川へ流入する平瀬川の支川です。

川崎市では、水系全体の治水安全度を高める目的で平瀬川水系全体計画が策定されています。

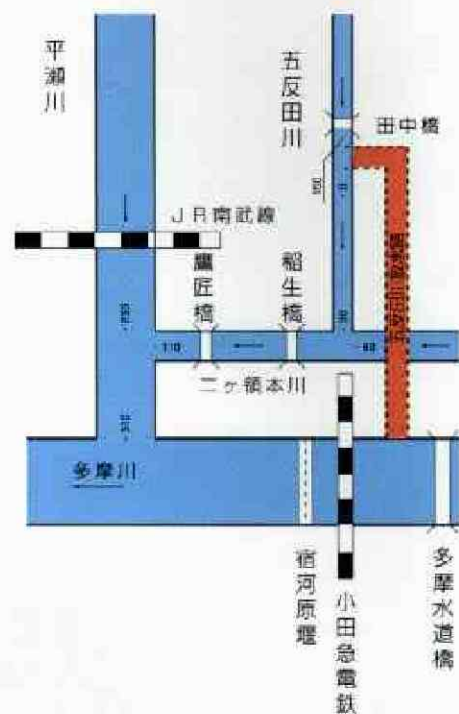
各河川の整備目標

計画	河川	平瀬川	二ヶ領本川	五反田川
将来計画		90mm/h(1/30)	90mm/h(1/30)	90mm/h(1/30)
暫定計画		50mm/h(1/3)	[50mm/h(1/3)]	[50mm/h(1/3)]
緊急暫定計画		———	35mm/h(1/1.5)	35mm/h(1/1.5)

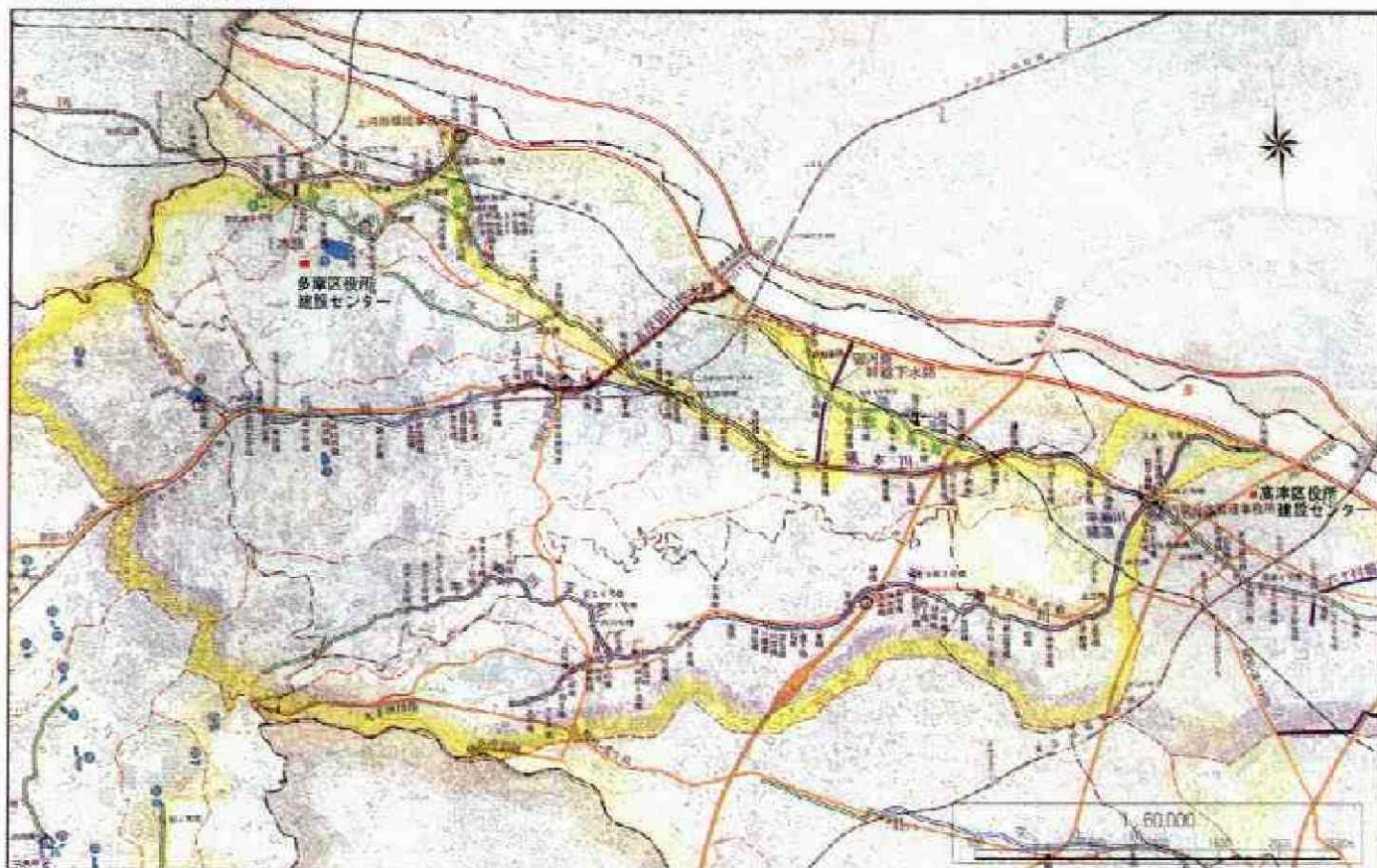
五反田川と二ヶ領本川は、時間当り35mmの降水量に対応できる河道が概成の段階を迎えておりますが、五反田川放水路を建設することによって分流点下流域では、将来計画である時間当り90mmまで対応が可能となり、より一層の安全度が図られます。

計画流量配分図

数値は90mm/h計画高水流量 (m³/秒)



平瀬川水系流域図



流域界